### 2022 年度 事業報告

#### 社会福祉法人 善 興 会

1968年、社会福祉法人としての歩みが始まった善興会は創立 55 周年を迎えております。

世界一のスピードで超高齢化社会が到来した我が国では、福祉の充実は、すなわち「地域力や街づくり」に繋がります。私たちは新型コロナウイルス感染症や物価高騰などに悩まされながらも、アフターコロナを見据え着実に進んでまいりました。

大きな柱としては

- ●SDGs を実践し地球環境にやさしい施設づくりのため、第三善興園で 国の実証事業に参加し「ZEB 化工事」完了
- ●働く人も安心できる施設を目指して働き方改革を推進。
- ●法人の事業や、高齢者福祉・障害者福祉についても理解を広げようと、約25年ぶりに温もりあふれるパンフレットを製作

などが挙げられます。

結果、2022 年度の法人全体の収益は 15 億 3100 万円で前年比 - 1200 万円ではありますが、当期活動増減差額は + 2400 万円となりました。

職員採用についても新卒採用はもちろん、即戦力となる資格保持者の中途採用にもアンテナを張った結果、2023年度冒頭の入職式には II 人 (中途採用者含む)の仲間を迎えることができました。

また、広報活動については、行政関係及び地域特集新聞紙面、求人誌 タウンワーク、北九州文学協会への広告を掲載、車両へのペイント計画 も継続中です。

私たちは 2022 年度事業として以下を重点項目として掲げ、事業推進 に努めてまいりました。一定の成果を得ましたので、ご報告いたします。

なお年度の表記につきましては、対外的にも分かりやすく記すため 2022 年度分からは西暦に変えて表記しています。

1. 当法人の適切な運営と経営基盤の安定を図るため、理事会・評議員会

を開催しました。

(1) 2022 年 5 月 24 日 第 1 回理事会 14:00~16:00

第 | 号議案 「令和 3 (2021) 年度 事業報告 (案)」について

第2号議案 「令和3(2021)年度 決算報告(案)」について

第3号議案 「令和3(2021)年度 監事監査結果報告」について

第4号議案 「報酬等支給基準」について

第5号議案 「人事評価昇給対象者」について

報告事項 その他報告事項

- ・補助金交付決定通知について
- ・業務執行理事の職務執行状況について
- (2) 2022 年 6 月 8 日 定時評議員会 14:00~16:00

第 | 号議案 「令和 3 (2021) 年度 事業報告 (案)」について

第2号議案 「令和3(2021)年度 決算報告(案)」について

第3号議案 「令和3(2021)年度 監事監査結果報告」について

第4号議案 「報酬等支給基準(案)」について

報告事項 「2022 年度事業計画及び予算」について

- 第1号議案 「就業規則変更及び給与規定変更」について
- (4) 2022 年 1 月 16 日 第 3 回理事会 17:00~18:00

第 | 号議案 「杉の湯荘管理宿舎改修工事」について

第2号議案 「車両購入計画」について

第3号議案 「第二善興園拠点区分の通帳統合」について

第4号議案 「法人指導監査」について

- (5) 2023年3月27日 第4回理事会 14:00~16:00
- 第 | 号議案 「第 | 次補正予算案」について

第2号議案 「2023年度事業計画案」について

第3号議案 「2023年度予算案」について

報告事項 「理事長及び業務執行理事の職務執行状況について」

2. 広報事業

機関紙やインターネットなどを活用し、社会福祉に関する理解と 参加を促進する広報活動を行いました。

- ・介護サービス事業者ガイドブック「ハートページ」
- ・八幡東区老連だより
- ・八幡東区社協だより
- ・各施設機関紙の発行
- · 北九州文学協会作品集
- ・ハ児小学校 50 周年特集(西日本新聞)

#### 3. 監査

当法人定款、経理規程にしたがい、監査が行われました。

- ・2022年(令和4年)度 北九州市一般指導監査花の王善興園(2022/11/17)
- ·2022 年(令和 4 年)度 社会福祉施設等指導監査 北郷荘(2023/3/8)
- ·2022年(令和4年)度 社会福祉法人指導監査(2023/I/I2)
- ・2022年(令和4年)度 監事監査(2022/5/15)
- ・税理士監査 (本部 2023/4/II. 花の王 2023/4/I2. 第三 4/II. 北郷荘は 2023 年 6 月 Z00Mで実施予定)

### 2022 年度 事業報告

特別養護老人ホーム 花の王善興園 特別養護老人ホーム 第 三 善 興 園

- 1. 取り組み結果報告(拠点区分共通)
  - (1) 占床率について、花の王善興園は、2021年(令和3年)度は95.6%でしたが、2022年度は93.3%と前年度を下回りました。コロナ禍においては、新規入所案内が十分できなかったのが理由です。2023年度では、満床を目指して活動します。

第三善興園は、2021年(令和3年)度は97.3%でしたが、2022年度は96%と前年度を下回りました。一方で、併設の短期入所生活介護事業との連携におきましては、ご本人とご家族の希望や事情に沿い入所につなぐケースがある中、保険者からの緊急のやむを得ない事情による措置入所を受け入れ、成年後見制度による契約入所へと進めるなど、タイムリーな援助に努めました。

- (2) 新型コロナウイルス感染症に対しては、手指衛生マスク着用・換気といった基本的対策と従業者の健康管理・ワクチン接種をすすめ、面会を予約制にして実施するなど感染拡大防止に努めました。発生状況としては、花の王善興園では8月と2月にクラスターが発生し利用者30人が罹患、第三善興園では1フロアでクラスターが発生するなどして利用者約20人が罹患しました。
- (3) 人材の確保については、学校訪問、求人誌、WEBサイトの見直しにより、施設や仕事内容を分かりやすく伝える工夫をしました。 花の王善興園では看護職員 | 人の正規職員と介護・看護職員のパート職員を各 | 人採用、次年度は管理栄養士 | 人、介護職員 | 人の新規採用となっています。

第三善興園では介護職員5人、看護職員 | 人、栄養士 | 人、調理職員 | 人の正規職員を採用、特に栄養士の採用による体制強化にて「栄養マネジメント強化加算」を算定することができました。また次年度には看護職員 | 人、事務職員 | 人、調理職員 | 人の新規採用に繋がっています。

(4) 職員研修については、本年度もオンラインが中心となりました。 リスクマネジメントや身体拘束防止などの基本的な研修に加え、ロボット 導入やICTの理解などに活用しました。

- (5) 施設車両の入れ替え時に、SDGs の観点から環境に配慮した取り組みとして、初めて電気自動車を導入しました。
- (6) 職員の健康管理や、安全な職場環境については、介護職員腰痛症検診や メンタルヘルス不調のリスク低減対策であるストレスチェックを継続して います。

#### 2. 取り組み結果報告(拠点区分ごと)

#### (1) 花の王善興園

2022 年度も、新型コロナウイルス陽性者に加えクラスターが発生しました。しかし即座に該当するホールをレッドゾーンとしたことで陽性者の増加を最小限に抑えることができました。

前年度の経験から、できる限り封じ込めよういう強い思いが施設職員を一つにしたことが、長期化させなかった理由と考えます。 嘱託医(聖ヨハネ病院)の協力のもと、利用者はもちろん、職員も安心して働ける体制作りを継続しています。

ショートステイについては、前年度に続き感染状況によって受入れ数を限定したため利用率が伸びませんでした。2023 年は通常の流れに戻りつつあるため、各関係機関との連携を密にし活動中です。

#### (2) 第三善興園

前年度から開始した省エネによる地球環境への配慮の考えに基づいた ZEB (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) 実証事業における、空調・照明・給湯設備の更新工事が完了しました。高効率な省エネ機器導入とエネルギーマネジメントシステムでの管理が可能となり、快適な居住空間の提供に加え地域貢献への期待が高まっています。

#### (経済産業省補助事業)

工期 | 期:2021(令和3)年 | 0月 | 日~2022(令和4)年 | 月3|

Ⅱ期:2022(令和4)年5月10日~12月31日)

ショートステイにつきましては、7月~12月の利用率が昨年より下回った結果、1日の平均利用人数が 11.3人となりました。新型コロナウイルス感染症の拡大で、利用者数を制限せざるを得なかった状況などがありました。

# 2022年度 特別養護老人ホーム花の王善興園事業報告書

2023年3月31日現在

### (1)施設概要 〔介護保険事業所番号4070600053〕

所在地	北九州市八幡東区花尾町2-14
敷地面積	1688.7m²
延床面積	7293.3㎡
建物構造	鉄筋コンクリート造 7階建
入所定員	154名(多床室 106名·従来型個室 48名)

(2)職員状況 (人員)

I	職 種	施設長	副 施設長	事務員	生活 相談員	介護 支援 専門員	看護 職員	介護職員	その他 の介護 職員	医師	栄養士	調理員	計
岸	對定数	1	_	-	2	2	4	48	-	1	1	-	59
	常勤	1		2	3	2	4	23			2	3	40
現員	非常勤						5	27	14	2		7	55
	専兼別	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	95

### (3)特殊な疾病の状況

(人員)

疾病名	鼻腔	胃瘻	インスリン 注射	褥瘡	留置カテーテル	精神 疾患	喀痰 吸引	在宅 酸素	へ° −ス メーカー	膀胱瘻	計
男	0	0	0	1	0	0	1	2	2	0	6
女	5	2	0	4	8	0	13	4	4	0	40
小計	5	2	0	5	8	0	14	6	6	0	46

※ 精神疾患の主な病名(アルツハイマー認知症、脳血管性認知症など)

### (4)認知症の状況(MMS方式による調査)【得点合計 30点満点】 2023年3月現在

得点範囲	該当人員	比率(%)	判定
30点 ~ 24点	10	6.7%	正常範囲
23点 ~ 16点	27	18.1%	中等度
15点 ~ 0点	106	71.1%	高度

## (5)リスクマネージメント(事故等の状況)

(人員)

	転倒	滑落	骨折	裂傷・ 剥離	うっ血 等	徘徊	誤嚥	誤薬等
男	15	3	2	7	18	1	1	5
女	28	6	2	7	127	0	1	9
計	43	9	4	14	145	1	2	14

# (6)施設入所利用申込の状況

(人員)

対象期間	総数	更新	折者	新規	申込	入所判定会議
<b>刈</b> 多别间	(施設管理)	男性	女性	男性	女性	開催日
2022年6月1日現在	71(39)	6	11	10	12	2022年5月20日
2022年12月1日現在	79(40)	8	7	7	18	2022年11月22日

# (7)第三者サービス評価委員会の状況

開催日	内容
2022年10月29日	・ショートステイ利用者からの苦情について
2023年2月25日	・新型コロナ感染症、家族からの苦情について

## (8)職員研修(施設外)

開催月	研修名	主催	内容	参加者
8月	九州老人福祉施設職員研修	北九州市高福協	zoomによる研修発表	2 名

## 職員研修(施設内)

開催月	研修名	内容	参加者
4月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	2 名
	感染症対策委員会	新型コロナウィルスの基礎知識(1回目	12 名
	感染症対策委員会	新型コロナウィルスの基礎知識(1回目	9 名 6 名
	感染症対策委員会	新型コロナウィルスの基礎知識(1回目	6 名
	感染症対策委員会	新型コロナウィルスの基礎知識(1回目	7名
	安全衛生委員会	新型コロナワクチン接種へ向けて	6 名
5月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1名
	感染症対策委員会	施設にコロナ感染者が出た場合(2回目	12 名
	感染症対策委員会	施設にコロナ感染者が出た場合(2回目	10 名
	感染症対策委員会	施設にコロナ感染者が出た場合(2回目	9 名
	感染症対策委員会	施設にコロナ感染者が出た場合(2回目	12 名
	安全衛生委員会	新型コロナワクチン接種開始	7 名
6月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	4名 8名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止のための5つの指針(1回	8 名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止のための5つの指針(1回	7名
	身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止のための5つの指針(1回	8名
	虐待防止委員会	虐待は絶対起こさない(1回目)	8名
	虐待防止委員会	虐待は絶対起こさない(1回目)	7名 8名
	虐待防止委員会	虐待は絶対起こさない(1回目)	8名
	安全衛生委員会	新型コロナワクチン接種開始	6名
7月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	2 名
	事故防止委員会	誤嚥事故について(1回目)	7 名
	事故防止委員会	誤嚥事故について(1回目)	10 名
	事故防止委員会	誤嚥事故について(1回目)	8 名
	事故防止委員会	誤嚥事故について(1回目)	6名
8月	新人研修(中途採用)	事故·身体拘束·虐待·感染·守秘義務	1名
	身体拘束・虐待防止委員会	事例集(改良着の使用とベッド柵使用)	11 名
	身体拘束・虐待防止委員会	事例集(改良着の使用とベッド柵使用)	9 名

8月	身体拘束・虐待防止委員会	事例集(改良着の使用とベッド柵使用)	6	名
	身体拘束·虐待防止委員会	事例集(改良着の使用とベッド柵使用)	8	名
	安全衛生委員会	新型コロナの次は?	6	名
9月	新人研修(中途採用)	事故·身体拘束·虐待·感染·守秘義務	5	名
	事故防止委員会	事故事例を基に	9	名
	事故防止委員会	事故事例を基に	8	名
	事故防止委員会	事故事例を基に	7	名
	事故防止委員会	事故事例を基に	8	名
10月	新人研修(中途採用)	事故·身体拘束·虐待·感染·守秘義務	1	名
	安全衛生委員会	インフルエンザ流行の兆し	7	名
11月	安全衛生委員会	新型コロナウィルス感染症	7	名
	新人研修(中途採用)	事故·身体拘束·虐待·感染·守秘義務	1	名
12月	安全衛生委員会	感染者が出た職場の消毒	8	名
	新人研修(中途採用)	事故·身体拘束·虐待·感染·守秘義務	2	名
1月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	2	名
2月	新人研修(中途採用)	事故・身体拘束・虐待・感染・守秘義務	1	名
	安全衛生委員会	新型コロナウィルスと帯状疱疹	7	名
	感染症対策委員会	新型コロナウイルスの予防と消毒	6	名
3月	感染症対策委員会	新型コロナウイルスの予防と消毒	6	名

# (9)アクティビティサービス

クラブ活動	誕生会	誕生月集い	毎月1回
▮ グラク治動 │	五味先生	グループワーク	毎月3回
טו	コーヒータイム	他ゲストとのふれあい	毎月1回
作業療法	神原先生(リハビリ)	個別·集団指導	毎月4回

# (10)ボランティア

グループ名/一般	人 員	累計回数						
新型二	新型コロナウイルス感染症対策の為受入れ無し							

# (11)行 事

開催月	行事	内容	参加者
4月	4月誕生会	4月誕生者のお祝い	各フロア-名
	コーヒータイム	美味しいお茶を	13
	花まつり式典	お釈迦様の生誕をお祝いして	30 名
5月	5月誕生会	5月誕生者のお祝い(お寿司)	各フロア-名
	五味先生Gw	頭のトレーニング	15 名
	降誕会	宗祖親鸞聖人のご生誕をお祝い	32 名   11 名   10 名
	おやつ作り	ハニーバームクーヘン	11 名
	母の日集い	コーヒーをいただきながら感謝	10 名
6月	6月誕生会	6月誕生者のお祝い	各フロア-名
	五味先生Gw	頭のトレーニング	16 名
	おやつ作り	抹茶ポンデリング	12 名
	父の日集い	カラオケ	15 名

	ご法話	紫陽恩忌	31 名
7月	7月誕生会	7月誕生者のお祝い	各フロア-名
	おやつ作り	七夕生フルーツポンチ	9 名
	ご法話	新盆供養	32 名
8月	8月誕生会	8月誕生者のお祝い	各フロア-名
	コーヒータイム	コーヒーを楽しみましょう	13 名
	ご法話	盂蘭盆会法要	30 名
9月	9月の誕生会	9月誕生者のお祝い	各フロア- 名
	敬老式典	ご長寿をお祝いして	38 名 12 名
	五味先生Gw	頭のトレーニング	12 名
	ご法話	彼岸法要	29 名
	おやつ作り	どら焼き	10 名
10月		10月誕生者のお祝い	各フロア-名
	おやつ作り	おに饅頭	11 名
11月		11月誕生者のお祝い	各フロア-名
	コーヒータイム	美味しいお菓子と共に	14 名
	ご法話	報恩講	31 名 各フロア-名
12月	12月誕生会	12月誕生者のお祝い	各フロア-名
	コーヒータイム	美味しいお菓子と共に	12 名
	おやつ作り	プチチョコパイ	13 名 33 名
	ご法話	成道会	33 名
	クリスマス会	サンタが各階へ	各フロア-名
1月	1月誕生会	1月誕生者のお祝い	各フロア-名
	コーヒータイム	珈琲の後はカラオケで	14
	ご法話	御正忌法要	29 名 18 名
	新春カラオケ大会	カラオケ	18 名
2月	2月誕生会	2月誕生者のお祝い	各フロア-名
	コーヒータイム	珈琲を楽しみながら	9 名
	おやつ作り	恵方ロール	9 名 12 名 17 名 30 名
	五味先生GW	頭の体操	17 名
	ご法話	涅槃会法要	
	節分	節分レク	20 名
3月	3月誕生会	3月誕生者のお祝い	各フロア-名
	ひな祭りお茶会	1階にて久しぶりにお抹茶いただきま	
	おやつ作り	きなこどら焼き	11 名
	五味先生GW	頭の体操	
一一	ご法話	彼岸法要	30 名
┃ 毎月 ┃ 行事	防災訓練		
1]尹			

# 2022年度 花の王善興園短期入所生活介護事業報告書

2023年3月31日現在

## (1)施設概要 〔介護保険事業所番号4070700085〕

実施場所	花の王善興園に同じ(北九州市八幡東区花尾町2-14)
利用定員	6 名(多床室 4名·従来型個室 2名)

(2)職員状況 (人員)

Į	職 種	施設長	副 施設長	事務員	生活相談員	介護 支援 専門員	看護職員	介護職員	その他 の介護 職員	医師	栄養士	調理員	計
常	勤定数	1	ı	ı	2	2	4	48	1	1	1	-	59
	常勤	1		2	3	2	4	23			2	3	40
現員	非常勤						5	27	14	2		7	55
	専兼別	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	95

## (3)利用状況 要介護度別延利用実績

(人員)

区分	4月	5月	6月	7月	8	月	9月	1	0月	11月
要支援1	0	0	0	0	(	0	0		0	0
要支援2	0	0	0	0	(	0	0		0	0
要介護1	6	6	6	6	2	28	36		37	38
要介護2	30	31	30	0	7	2	0		0	0
要介護3	17	34	35	46	5	57	30	,	46	12
要介護4	0	0	0	0	(	0	7		31	44
要介護5	0	0	0	0	(	0	0		0	0
合 計	53	71	71	52	8	87	73	1	14	94
稼働率	29%	38%	39%	28%	4	7%	41%	6	1%	52%
区分	12月	1月	2月	3月		2	計		月(	の平均
要支援1	0	0	0	0			0		0	.00
要支援2	0	0	0	0			0		0	.00
要介護1	36	44	63	10		3	316		26	5.33
要介護2	0	0	0	15		1	80		9	.00
要介護3	10	0	18	12		317			26	5.42
				~~	1	184		1	15.33	
要介護4	20	26	28	28			184			0.55
要介護4 要介護5	20	26 0	28 0	0	-		0			.00
			_		_				0	

## (4)利用日数の状況 (人員)

利用日数	日帰り・ 1泊2日	2泊3日	3泊 ~5泊	6泊 ~10泊	11泊 ~15泊	16泊 ~20泊	21泊以 上	合計
男	33	0	2	0	2	1	6	44
女	16	11	7	8	1	0	16	59
計	49	11	9	8	3	1	22	103

## (5)利用者年齢構成

(人員)

	~ 64	65 ~ 69	70 ~ 74	75 ~ 79	80 ~ 84	85 ~ 89	90 ~ 94	95 ~ 99	100 ~	平均年齢
男	0	0	0	2	1	2	1	0	0	84
女	0	0	0	0	3	3	5	1	0	89
計	0	0	0	2	4	5	6	1	0	87

## (6)居宅介護支援事業所別利用者数

	事業所名称	利用者数	割合(%)
1	北福ケアプランサービス八幡西	3	17%
2	ケアプランセンター・ゴクラク	2	11%
3	八幡医師会介護支援センター	2	11%
4	ケアプランセンターさらん	2	11%
5	年長者の里在宅支援センター	1	6%
6	すみれ	1	6%
7	ケアプラン温	1	6%
8	シルバーケアプランセンター	1	6%
9	北九州福祉サービス若松	1	6%
10	ケアプランセンターエール	1	6%
11	ふらて会介護保険センター	1	6%
12	北福ケアプランサービス八幡東	1	6%
13	ケアプランセンターえんふく	1	6%
	合 計	18	100%

# 2022年度 特別養護老人ホーム第三善興園事業報告書

2023年3月31日現在

### (1)施設概要 〔介護保険事業所番号4070701067〕

所在地	北九州市八幡西区大字小嶺721-1						
敷地面積	13,497.26m²						
延床面積	6,576.06m²						
建物構造	鉄筋コンクリート造2階建(一部3階建)						
入所定員	120名(多床室 70名·従来型個室 50名)						

(2)職員状況 (人員)

Į	職 種	常務	施設長	事務員	生活 相談員	介護 支援 専門員	看護 職員	介護職員	その他の職員	医師	栄養士	調理員	計
常	勤定数	_	1	-	2	2	4	43	-	(1)	1	-	53
	常勤	1	1	3	2	5	1	35			3	4	55
現員	非常勤						7	28	16	1		4	56
	専兼別	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	111

### (3)特殊な疾病の状況

(人員)

疾病名	鼻腔	胃瘻	インスリン 注射	褥瘡	留置が一元	精神 疾患	喀痰 吸引	在宅酸素	∧° −ス メ−カ−	人工肛門	計
男	0	0	1	0	3	6	1	0	0	0	11
女	0	1	0	9	5	10	7	0	4	1	37
小計	0	1	1	9	8	16	8	0	4	1	48

※ 精神疾患の主な病名(アルツハイマー認知症、脳血管性認知症など)

## (4)認知症の状況(MMS方式による調査)【得点合計 30点】 2022年3月現在

得 点 範 囲	該当人員	比率(%)	判定
30点 ~ 24点	21	18%	正常範囲
23点 ~ 16点	25	21%	中等度
15点 ~ 0点	73	62%	高 度

### (5)リスクマネージメント(事故等の状況)

(人員)

	転倒	滑落	骨折	裂傷・ 剥離	うっ血等	徘徊	誤嚥	誤薬等
男	14	6	2	14	3	5	1	1
女	22	10	3	20	33	3	2	4
計	36	16	5	34	36	8	3	5

## (6)施設入所利用申込の状況

(人員)

対象期間	総数	更新者	更新者(内訳)		(内訳)	▶ 入所判定会議開催日	
2) 多别间	祁心女人	男性	女性	男性	女性	八川刊处云哉用准口	
2022年6 月1日現在	19(15)	1	1	8	5	2022年5月23日	
2022年12月1日現在	16(11)	5	3	3	0	2022年11月21日	

## (7)第三者サービス評価委員会の状況

開催日	内容
	新型コロナウイルス感染症対策にて未開催

## (8)職員研修(施設外)

開催月	研修名	主催者	内容	参加	啫
4月	新任保護司研修	福岡保護観察所	新任保護司辞令伝達式及び研修会	3	名
5月	ICTリテラシー研修	市社会福祉研修所	ICTツールの簡単な操作	1	名
	新入社員防災講座	防災協会八幡西支部	消火訓練等	1	名
	特養「栄養士」部会	北九州高福協	感染対策及び対応等	1	名
5月・6月	社会福祉施設従事者研修	市社会福祉研修所	福祉職員としてのキャリアデザイン	1	名
	新任職員研修	市社会福祉研修所	組織人としての接遇の基本等	1	名
6月	NADAC研修会	NADAC事務局	診療報酬改定と管理栄養士の役割等	1	名
7月	ハラスメント防止研修	市社会福祉研修所	ハラスメント防止方針作成の実際	1	名
	介護現場のICT化セミナー	市社会福祉研修所	介護現場における介護ロボット・ICT活用	1	名
7月·8月	介護福祉士実務指導者講習会	市社会福祉研修所	介護の基本、実習指導の理論と実際	1	名
8月	中堅職員研修	市社会福祉研修所	中堅職員とはどのような役割か等	1	名
	介護予防セミナー(口腔ケア)	市社会福祉研修所	口腔ケアの実践	1	名
9月	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	認知症高齢者の精神症状と心理	1	名
	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	誤嚥予防について	1	名
	指導的職員研修	市社会福祉研修所	職場の課題解決等	1	名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	高齢者虐待防止セミナーAコース	1	名
	身体拘束廃止セミナー	市社会福祉研修所	身体拘束廃止セミナーAコース	1	名
10月	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	介護サービスリスクマネジメントセミナー応用編	1	名
	心理学研修	市社会福祉研修所	職場に置ける心理的ニーズについて	1	名
11月	高齢者虐待防止セミナー	市社会福祉研修所	高齢者施設における個人の尊厳のための実践	1	名
	介護サービスリスクマネージメン トセミナー	市社会福祉研修所	介護サービスリスクマネージメントセミナー(応用編)	1	名
	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	施設における感染対策	1	名
11・12月	介護支援専門職員研修 更新研修後期	市社会福祉研修所	介護支援職員の実務能力の向上を図る等	1	名
12月	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	介護のための急変対応を学ぶ	1	名
	身体拘束廃止セミナー Bコース	市社会福祉研修所	身体拘束廃止のための方策を学ぶ	1	名
	介護現場におけるノーリフティン グケア(基礎編)	市社会福祉研修所	利用者・介助者に安全・安心なケア	1	名

1月	施設調理員研修	市社会福祉研修所	給食施設における衛生管理等	1	名
	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	介護職に望まれる臨死期のケア	1	名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	高齢者虐待防止セミナーBコース	1	名
3月	特養部会 栄養部会	北九州高福協	食材の値上がりについて等	1	名
	給食施設栄養士研修会	市社会福祉研修所	おいしく楽しい食事へのアプローチ	1	名
	高齢者虐待防止セミナー	市社会福祉研修所	高齢者施設における個人の尊厳のための実践	1	名

## (8)職員研修(施設内)

開催月	研修名	内容	参加	渚
4月	身体拘束適正化検討委員会	身体拘束等の適正化の為の指針	6	名
	新任伝達研修	高齢者虐待の防止・事故防止	3	名
	事故防止委員会	事故の対応 (転倒事故)	10	名
	安全衛生委員会	新型コロナウイルス感染症対策 濃厚接触者にならない為に	6	名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	7	名
5月	身体拘束適正化検討委員会	家族を探す不穏行動(徘徊)について	9	名
	安全衛生委員会	夜勤者健康診断	8	名
	事故防止委員会	事故ヒヤリハット集計 事故報告の対応策及び評価	8	名
	伝達研修	事故防止の為のリスクマネジ゛メント 事例検討 介護現場	85	名
	感染症予防委員会	食中毒 熱中症対策	7	名
	苦情·相談対応委員会	ショート送迎時のドライバーの身だしなみついて	9	名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	9	名
6月	身体拘束適正化検討委員会	他者の居室へ入る等の対応	9	名
	伝達研修 9日~24日	身体拘拘束·虐待防止DVD研修	75	名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	8	名
	事故防止検討委員会	事故ヒヤリハット集計 事故報告の対応策及び評価	9	名
	安全衛生委員会	新型コロナウイルス感染・YK活動・ヒヤリハット	7	名
	感染症予防委員会	施設での感染予防対策 研修会の内容検討	8	名
7月	身体拘束適正化検討委員会	ショート利用者への対応	8	名
	事故防止対策委員会	事故ヒヤリハット集計 4・5・6月 図示化	10	名
	伝達研修	施設での感染予防対策	72	名
	安全衛生委員会	新型コロナウイルス感染・ワクチン接種・健康診断	6	名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	8	名
8月	身体拘束適正化検討委員会	精神疾患あり職員へ抵抗	8	名
	安全衛生委員会	新型コロナウイルス感染対策・コロナ発生状況	5	名
	事故防止検討委員会	事故ヒヤリハット集計 7・8・9月 図示化 7月対応策評価	9	名
	感染症委員会	夏風邪の注意	6	名
9月	身体拘束適正化検討委員会	不潔行為や他者の食事に手が出る	9	名
	安全衛生委員会	全国交通安全運動•緊急連絡通報訓練	6	名
	感染症委員会	食中毒 熱中症対策	8	名
	事故防止検討委員会	8月事故ヒヤリハット集計 対応策及び評価	9	名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	8	名

10月	安全衛生委員会	新型コロナウイルス感染者発生状況・インフルエンザ予防接種	8	- 名
	身体拘束適正化検討委員会	身体拘等の適正化及び虐待防止法に関する研修	9	名
	事故防止検討委員会	事故ヒヤリハット集計 7・8・9月 図示化	8	名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録にコメント	9	名
	伝達研修 26日~30日ビデオ研修	感染症の対応、説明動画を見ながら実践	80	名
	苦情·相談対応委員会	面会の予約・対応について	12	名
11月	身体拘束適正化検討委員会	ウイズコロナ時代の施設内虐待防止	7	名
	事故防止検討委員会	10月事故ヒヤリハット集計 対応策及び評価	7	名
	安全衛生委員会	職員健康診断・ 新型コロナ発生状況	6	名
	感染症委員会	ノロウイルス注意強化	7	名
12月	身体拘束適正化検討委員会	バルーン装着の方の対応について	8	名
	事故防止検討委員会	11月事故ヒヤリハット集計	7	名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録、栄養剤	8	名
	感染症委員会	新型コロナウイルス感染症の今に関する知識	8	名
	安全衛生委員会	年末の火災予防運動・新型コロナワクチン接種	7	名
	伝達研修	介護サービスリスクマネジメント	75	名
1月	安全衛生委員会	メンタルヘルスチェック・健康診断結果	7	名
	身体拘束適正化検討委員会	身体拘束廃止の方策 利用者とスtッフの尊厳を守る為に	8	名
	事故防止検討委員会	10・11・12月事故ヒヤリハット集計図示化	9	名
	院内感染委員会	インフルエンザ注意 予防介護のポイント	7	名
	褥瘡対策委員会	褥瘡の状況と処置、写真記録、栄養剤	8	名
2月	身体拘束適正化検討委員会	身体拘束・虐待防止DVD研修 学習の進め方	9	名
	安全衛生委員会	インフルエンザ対策と春の火災予防運動	8	名
	褥瘡対策委員会	褥瘡対策に栄養補助食品	8	名
	伝達研修 2/1日~2/25	感染症 標準予防策	76	名
	事故防止検討委員会	1月事故ヒヤリハットの集計 高齢者の誤嚥予防について	9	名
3月	安全衛生委員会	防火訓練、新入職員採用時健康診断	7	名
	伝達研修3/17日~4/5	身体拘束・虐待防止 ビデオ研修	74	名
	院内感染委員会	疥癬対策マニュアル	7	名
	事故防止検討委員会	2月事故ヒヤリハットの集計 自力移乗の事故対応策	7	名

# (9)アクティビティサービス

	誕生会	誕生月集い	毎月1回		
クラブ活動他	春田PTリハ	個別·集団指導	毎月4回		
	五味OT川・面接	個別·集団指導	毎月3回		

## (10)ボランティア

グループ名/一般	人 員	累計回数
ハーモニカ演奏	1	1

# (11)行事

開催月	行事	内容	参加者	
4月	花祭り式典	お釈迦様の生誕お祝いと功労者を表彰	35	名
5月	降誕会	親鸞聖人の生誕法要・マスク配布	35	名
	母の日	各棟にて喫茶コーナー お菓子と飲み物	80	名
	創立記念寿司	昼食に握り寿司提供	100	名
6月	紫陽花恩忌	会長の御尊父の法要と御法話	38	名
	八児小学校交流会(4年生)	オンラインでの交流 なぞなぞ・ゼスチャー・歌等披露	40	名
7月	七夕	各棟で短冊作りを行い笹に飾りつけ	60	名
	新盆供養法要	新盆の法要と御法話	42	名
8月	盂蘭盆供養	盂蘭盆の法要と御法話	42	名
9月	敬老会	長寿者の表彰 肌布団配布	43	名
	おやつ作り	A1対象 どら焼き作り 栄養指導	18	名
10月	御法話	御法話	42	名
	サンマ焼き	炭火焼のサンマと芋煮鍋で旬の食材を頂く	100	名
11月	報恩講	阿弥陀如来・親鸞聖人への報恩謝徳の法要	43	名
	おやつバイキング	いい介護の日 各棟にて小袋の菓子数種類を選ぶ	100	名
12月	成道会	お釈迦様が悟りを開かれた日	40	名
	忘年会·誕生会	各フロアで鍋を囲み一年をしめくくる	90	名
1月	新年会	新年を祝う・誕生会を兼ねる	100	名
	どんど焼き	無病息災を祈り、良い年を願う	18	名
	バレンタイン おやつ作り	C2対象 クレープに各自好みのフルーツ・クリームを飾る	25	名
	御正忌法要	親鸞聖人のご命日法要	42	名
2月	節分	各フロアで豆まき	100	名
	涅槃会	釈尊入滅の日にあたり法要	42	名
3月	ひな祭り	ひな壇見学 お抹茶と桜餅をいただく	80	名
	春季彼岸法要	春のお彼岸でご先祖の供養を営む	41	名
毎月行事	訪問理美容・パン訪問	引販売(週1回)・防災訓練		

# 2022年度 第三善興園短期入所生活介護事業報告書

2023年3月31日現在

### (1)施設概要 [介護保険事業所番号4070701190]

実施場所	北九州市八幡西区大字小嶺721-1 第三善興園A棟3階
利用定員	20 名

(2)職員状況 (人員)

Į	職 種	常務	施設長	事務員	生活 相談員	介護 支援 専門員	看護 職員	介護職員	その他の職員	医師	栄養士	調理員	計
常	勤定数	-	1	-	2	2	4	43	-	(1)	1	-	54
	常勤	1	1	3	2	5	1	35			3	4	55
現員	非常勤						7	28	16	1		4	56
	専兼別		兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	兼	111

### (3)利用状況 要介護度別延利用実績

(人員)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
要支援1	0	0	0	6	0	0	0	2
要支援2	3	3	6	0	7	8	3	0
要介護1	52	68	72	42	3	23	21	42
要介護2	102	127	131	104	145	88	55	76
要介護3	80	118	112	129	137	98	113	127
要介護4	26	24	10	19	51	47	74	40
要介護5	55	8	12	7	13	36	39	6
合 計	318	348	343	307	356	300	305	293
稼働率	53%	56%	57%	50%	57%	50%	49%	49%
区分	12月	1月	2月	3月	2	信(	月	の平均
要支援1	2	3	3	3		19	1	.58
要支援2	0	0	0	0		30	2	.50
要介護1	41	83	40	62	5	549		5.75
要介護2	96	107	97	141	1,	269		5.75
要介護3	144	172	182	179	1,	,591	13	2.58
要介護4	18	38	55	81			40	0.25
要介護5	2	4	2	5		189		5.75
合 計	303	407	379	471	4	,130	34	4.17
稼働率	49%	66%	68%	76%	5	7%		

## (4)利用日数の状況

(人員)

利用日数	日帰り・ 1泊2日	2泊3日	3泊 ~5泊	6泊 ~10泊	11泊 ~15泊	16泊 ~20泊	21泊以上	合計
男	63	118	97	14	7	4	14	317
女	118	107	94	22	9	4	14	368
計	181	225	191	36	16	8	28	685

## (5)利用者年齢構成

(人員)

	~64	65~ 69	70~ 74	75~ 79	80~ 84	85~ 89	90~ 94	95~ 99	100 ~	平均年齢
男	3	0	4	7	7	14	11	4	0	84
女	0	0	3	8	9	22	18	6	2	87
計	3	0	7	15	16	36	29	10	2	85.6

## (6)アクティビティサービス

	グループワーク	塗り絵・折り紙	随時
	リハビリ体操	歌体操・口腔体操・ラジオ体操	毎日
クラブ活動	軽運動	起立訓練・歩行訓練	随時
	脳の活性化	将棋・連想ゲーム・漢字クイズ	随時

## (7)居宅介護支援事業所別利用者数

	事業所名称	利用者数	割合(%)
1	ウエルパークヒルズ在宅介護サービスセンター	17	15%
2	北九州福祉サービスケアプランサービスセンター八幡西	16	14%
3	善興会ケアプランセンター・ゴクラク	14	12%
4	ケアリング北九州支店	10	9%
5	智美園ケアプランセンター	5	4%
6	医療法人フォレスタ	4	4%
7	ケアプランセンターいぶき	4	4%
8	折尾ケアプランセンター	3	3%
9	ケアプランソフィア	3	3%
10	東筑病院ケアプランセンター	3 3 3 3 2 2 2	3%
11	ケアプランひごだい	3	3%
12	西戸畑ケアプランセンター	2	2%
13	やはた総合介護サービス	2	2%
14	ケアプラン温	2	2%
15	エフコープ介護サービス北九州	2 2 2 2	2%
16	きわだ福祉サービス	2	2%
17	ケアプランセンターさくら	2	2%
18	ケアプランセンターGreen	2	2%
19	ケアプラン松ヶ岡	2	2%
20	水巻松快園	2	2%
21	中間市地域包括支援センター	2	2%
22	ケアプランセンターひびき	1	1%
23	ふらて会介護保険センター	1	1%
24	八幡医師会介護保険総合センター	1	1%
25	北九州ヘルスケアサービス八幡	1	1%
26	北九州福祉サービスケアプランサービスセンター八幡東	1	1%
27	介護プランセンターハートtoハート	1	1%
28	ケアプランセンター白馬	1	1%
29	みどりケアプランセンター	1	1%
30	なかむら整骨院介護支援	1	1%
31	ケアプランむつみ	<u> </u>	1%
32	ベルの郷ケアプランセンター	1	1%
33	ケアプランセンター花	1	1%
34	ケアプランセンター木輪館	1	1%
35	ケアプランセンターここあ	1	1%
36	花笑みケアプランセンター	1	1%
37	ケアプランセンターえんふく	1	1%
38	九州介護サービスエスパス	1	1%
39	地域包括支援センター八幡西1	1	1%
40	地域包括支援センター八幡西6	1	1%
	合 計	113	100%

### 2022 年度 事業報告

善興園デイサービスセンター

#### 取り組み結果報告

- 1. アクティビティの開発・提供
  - (I) 新型コロナウイルスの感染拡大で、控えた行事もありました。 しかし行事内容がマンネリ化しないよう工夫し、利用者が楽しんで頂ける 内容を考え提供しています。
  - (2) ドライブは毎月実施しており、普段は行けない・行かない場所や風景を見て、懐かしさや季節を感じてもらい、外出意欲・社会参加意欲の向上に繋がっていると実感しています。
  - (3) 毎週水曜日に実施している神原クリニック理学療法士によるリハビリは、 実施日の利用者は全員参加しており、個々に合わせた筋力低下防止・機能 維持運動などを行う事で、日常生活を自身で行える手助けに繋がっていま す。他にもリハビリ体操や集団体操を実施して一人でも行える簡単な体操 を覚えてもらい、リハビリ意欲の向上に努めています。

#### 2. 職員の技術向上や研修会の実施

事業所内研修を毎月実施し、職員全員で必要な知識を共有・向上するよう努めました。コロナウイルス対策については、前年度に引き続き資料や情報を入手し研修を行い、継続して感染防止対策を強化しました。また外部研修への参加が少なかった為、次年度は参加を増やして職員全員に共有を図ります。

#### 3. 新規利用者の確保

現利用者に対しては、満足度が向上し安定利用して頂いています。体験利用者や新規利用者は前年度より増えましたが、利用者の高齢化が進んだことから入院・施設入所などが増え、総利用者数の増減はほぼありませんでした。新規利用者の確保には当施設の認知度や魅力アップが重要な鍵となります。

4. その他(経年劣化に伴う補修・備品購入)

現存している備品などを大切に使用、利用者が過ごしやすい環境作りを 継続して行う必要があります。

# 2022年度 善興園通所介護事業報告書

2023年3月31日現在

## (1)施設概要 〔介護保険事業所番号4070600046〕

実施場所	北九州市八幡東区前田三丁目8-15
入所定員	30名

(2)職員状況 (人員)

Į	職 種	施設長	事務員	生活相談員	介護 支援 専門員	看護 職員	介護職員	その他の介護職員	医師	栄養士	調理員	計
常	勤定数	-	ı	1	ı	1	2	1	ı	-	ı	4
	常勤		(2)	1		1	2			(2)	(5)	4
現員	非常勤					1						1
	専兼別		兼	兼		兼	兼			兼	兼	

## (3)利用実績状況 ● 一般型 (人員)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録	诸 数	10	10	10	10	10	10	11	11	11	10	10	12	125
延べ 利用 者数	介護	106	115	114	113	101	97	114	108	107	101	98	122	1296
者数	予防	9	8	9	9	9	8	8	9	8	6	8	9	100
前年	比	-29	-26	-10	-37	-48	-49	-27	-16	-8	-3	-8	9	-252
一E 平:	iの 均	4.4	4.7	4.7	4.7	4	4	4.7	4.5	4.3	4.1	4.4	4.9	4.5
前年	比	-1	-1	-0	-1	-2	-2	-1	-1	-0	-0	-0	0.5	-0.8

# (4)年齡構成 (人員)

	~ 64	65~ 69	70~ 74	75~ 79	80~ 84	85~ 89	90~ 94	95~ 99	100 ~	平均年齢
男	0	1	2	1	1	0	0	0	0	72.8
女	0	0	0	0	1	0	4	2	0	91.4
計	0	1	2	1	2	0	4	2	0	83.6

## (5)介護度構成 (人員)

	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	計
令和3年度	0	2	3	2	5	0	0	12
令和4年度	0	1	4	1	6	0	0	12

# (6)居宅介護支援事業所別利用者数

	事業所名称	事業所数	割合(%)
1	善興会ケアプランセンター・ゴクラク	4 名	32.3 %
2	まごころの手	5 名	40.7 %
3	済生会くれたけ荘	1 名	9.0 %
4	アップルハート	1 名	9.0 %
5	エール	1 名	9.0 %
	숌 計	12 名	100 %

# (7)アクティビティサービス

	誕生会	脳トレ	
   クラブ活動	リハビリ体操	カレンダー作り	毎月1回
フラフ泊野	コーラス	大人の塗り絵	
	神原クリニック リハビリ	ストレッチ体操	毎週1回
屋外活動	ドライブ	外出レク	毎月2回

## (8)ボランティア・慰問等

グループ名/一般	人員	累計回数
藤の会	5名	コロナウイルス蔓延の為中止中
アロマエステ	2名	コロアグイルス要延の場中正中

# (9)行事

開催月	行 事	内 容	参加者	
4月	リハビリ	神原クリニック理学療法士によるリハビリ	5	名
	外出レク	中間市の垣生公園へ花見	5	名
5月	大人の塗り絵	鯉のぼりや兜の色塗り実施	6	名
	創作レク	コーラスやリハビリ体操実施	3	名
6月	脳トレ	漢字や計算問題	3	名
	外出レク	高塔山に紫陽花見学	5	名
7月	ドライブ	若松~八幡西区までドライブ実施	5	名
	七タレク	七夕飾りつけや短冊に願い事を書く	3	名
	コーラス	懐かしい唱歌や歌謡曲を歌う	4	名
8月	リハビリ	機能向上運動や立位・歩行訓練実施	5	名
	新盆供養・盆踊り	4階にて初盆供養・盆踊り行う	4	名
	書道・大人の塗り絵	好きな書を書いたり塗り絵実施	5	名
9月	敬老の日レク	チーム対抗の運動レク行い記念品贈呈	5	名
	音楽.歌謡体操	唱歌を歌ったり口腔体操等実施	4	名
	リハビリ体操	映像を使用し上肢・下肢の体操	4	名

10月	ドライブ	遠賀川河川敷にコスモス鑑賞	5	名
	創作カレンダー作り	次月のカレンダー作り実施	5	5 名
	大人の塗り絵	秋の花の塗り絵実施	5	名
11月	創作レク	大人の塗り絵やコーラス等実施	3	3 名
	リハビリ	神原クリニック理学療法士によるリハビリ	5	名
	音楽·歌謡体操	懐かしい唱歌や歌謡曲を歌ったり簡単な体操実施	4	4 名
12月	クリスマスレク	簡単な運動レクやビンゴ大会をしクリスマスプレゼント贈呈	5	名
	忘年会レク	昼食にて寄せ鍋を食べる	5	名
	年忘れ歌会	懐かしい唱歌や各自好きな歌を選曲して歌う	3	3 名
1月	正月行事	書き初めや人生ゲームを行う	4	4 名
	外出レク	仲宿八幡宮へ初詣	5	名
	脳トレ	簡単な計算や迷路問題	4	4 名
2月	節分行事	職員鬼に扮装し豆まき実施	5	名
	カラオケ	各自好きな歌を選曲しカラオケ実施	5	名
	リハビリ体操	映像を使用し上肢・下肢の体操	5	5 名
3月	ひな祭り・お茶会	2階にて茶会開催	5	5 名
	書道・大人の塗り絵	桜の色塗り実施	4	1 名
	外出レク	桜の花見(高見公園・中央公園)	6	名

# (10) 職員研修 (施設内)

開催月	研修名	内容	参加	渚
4月	非常災害時について	非常災害時の知識・技術の向上を図る	4	名
5月	感染症の症状と予防について	感染症の種類、症状、感染の予防を学ぶ	4	名
6月	倫理について	介護職としての倫理について学ぶ	4	名
7月	食中毒の症状と予防について	食中毒の感染経路、予防法を学ぶ	3	名
8月	法令遵守について	介護保険法の法令周知、介護報酬等を学ぶ	3	名
9月	介護予防について	事業所の役割、認知症の予防やその支援を学ぶ	4	名
10月	身体拘束廃止、高齢者虐待防止	実態の把握、廃止への取り組みを学ぶ	3	名
11月	プライバシーの保護について	利用者の個人情報保護について	4	名
12月	感染症の症状と予防について	感染症の予防、発生時の対応を学ぶ	3	名
1月	利用者の事故と緊急時の対応	事故事例検討、リスクマネジメントを学ぶ	4	名
2月	認知症の症状とケアについて	認知症の予防やその支援を学ぶ	4	名
3月	事故の発生予防、再発防止	利用中の事故発生予防、再発防止を学ぶ	4	名

### 2022 年度 事業報告

#### 善興会ケアプランセンター・ゴクラク

要介護・要支援状態となった利用者の尊厳保持と自立、住み慣れた地域での 生活継続を念頭に個々の状態合わせた多様な支援に対応するため、ケアマネジ メントの提供に努めてまいりました。

2022 年度は、地域の医療福祉関係者や地域住民との連携についても利用者支援に必要な情報を広く集め、多くの方々への支援に繋げる事ができました。利用者目標稼働率(給付管理)も 100%を達成し、全ケアマネジャーが経験を積みながら成長していると実感しております。今後も善興会が掲げる理念である"地域との繋がり"を大切にしていき、より一層信頼を得られる居宅介護支援事業所の運営を目指して参ります。

#### 1. 取り組み結果報告

- (I) 行政や職能団体が主催する研修に参加し、社会資源の活用方法などケア マネジメント技術向上について学びました。
- (2) 地域における居宅介護支援事業所のケアマネジメントの質の向上を目的に、法人外部の居宅介護支援事業所と合同研修を開催。地域包括支援センター八幡西 2 や、近郊の 9 事業所の主任介護支援専門員と研修企画委員会を運営し、研修会を企画しました。 2022 年度も、新型コロナウイルス感染拡大予防のため書面事例検討会として様々な事例をテーマにあげ、18 事業所に所属する介護支援専門員の方々と研修を行いました。
- (3) 福岡県介護支援専門員実務研修実習の申し込みがなく、受け入れはありませんでした。
- (4) ケアマネジャーの増員を計画していましたが、採用が叶いませんでした。
- (5) ケアプランや事業所報告書について、データ保存化を進め、ペーパーレスへの対応が図れました。
- (6) 全てのケアマネジャーにノート型パソコンを貸与し、事業所外でも記録 業務が行えるようになりました。業務効率の改善に繋がっています。
- (7) 初めて、社会福祉士実習指導者講習会に I 人が参加。これにより第三善興園だけでなく私たちゴクラクでも、社会福祉士実習生の受け入れに参画できるようになりました。2024 年度から移行する新カリキュラムにも対応でき、すでに多数の受け入れ実績のある介護支援専門員実務研修実習と同様、地域を担う福祉人材を育成していきます。

# 2022年度 善興会ケアプランセンター・ゴクラク 事業報告書

2023年 3月31日現在

## (1)事業概要

管 理 者	介護支援専門員
平田武士	3

## (2)要介護度実利用者 ※上段・・予防給付 下段・・介護給付 (人員)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
要支援1	8	8	8	9	10	12	11
要支援2	21	23	20	21	21	23	22
小 計	29	31	28	30	31	35	33
要介護1	38	44	45	47	46	47	46
要介護2	32	30	31	32	31	29	29
要介護3	10	12	12	11	11	10	10
要介護4	8	8	7	8	7	7	6
要介護5	3	3	3	3	3	2	2
小 計	91	97	98	101	98	95	93
合 計	120	128	126	131	129	130	126
区分	11月	12月	1月	2月	3月	月፯	严均
区 分 要支援1	11月 11	12月 11	1月 12	2月 13	3月 11		平均 ).3
						10	
要支援1	11	11	12	13	11	10 23	).3
要支援1 要支援2	11 25	11 25	12 25	13 25	11 26	10 23 33	).3 3.1
要支援1 要支援2 小 計	11 25 36	11 25 36	12 25 37	13 25 38	11 26 37	10 23 33 45	).3 3.1 3.4
要支援1 要支援2 小 計 要介護1	11 25 36 45	11 25 36 47	12 25 37 48	13 25 38 48	11 26 37 45	10 23 33 45 30	0.3 3.1 3.4 5.5
要支援1 要支援2 小 計 要介護1 要介護2	11 25 36 45 30	11 25 36 47 31	12 25 37 48 31	13 25 38 48 32	11 26 37 45 32	10 23 33 45 30	0.3 3.1 3.4 5.5 0.8
要支援1 要支援2 小 計 要介護1 要介護2 要介護3	11 25 36 45 30 12	11 25 36 47 31 12	12 25 37 48 31 13	13 25 38 48 32 12	11 26 37 45 32 12	10 23 33 45 30 11	0.3 3.1 3.4 5.5 0.8
要支援1 要支援2 小計 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4	11 25 36 45 30 12 5	11 25 36 47 31 12	12 25 37 48 31 13	13 25 38 48 32 12 6	11 26 37 45 32 12	10 23 33 45 30 11 6	0.3 3.1 3.4 5.5 0.8 .4

## (3)居宅(予防・介護)サービス計画作成件数 (2023年3月31日) (人員)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
予防給付	29	31	28	30	31	35	33	36	36	37	38	37	401	33.4
介護給付	91	97	98	101	98	95	93	95	100	102	101	99	1170	97.5
計	120	128	126	131	129	130	126	131	136	139	139	136	1571	130.9

## 居宅(予防・介護)サービス計画作成件数 (2022年3月31日) (人員)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
予防給付	32	33	33	30	29	28	27	28	28	28	25	26	347	28.9
介護給付	90	90	91	94	91	100	95	90	94	90	92	94	1111	92.6
計	122	123	124	124	120	128	122	118	122	118	117	120	1458	121.5

# (4)利用者年齡別内訳(2023年3月31日)

(人員)

年齢	~	65	66^	~70	71^	~75	76^	~80	81^	-85	86~	~90	9	1~	合計
性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
計	1	0	2	0	3	7	12	9	9	26	14	25	9	19	136
合計	-	1	2	2	1	0	2	1	3		3	9	2	8	130

## (5)居宅支援業務件数

(人員)

業務内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
モニタリンク゛	120	128	126	131	129	130	126	131	136	139	139	136	1571
訪問サービス相談	2	4	4	2	6	5	2	2	4	4	4	1	40
短期入所相談	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1	3	16
通所サービス相談	3	3	4	1	2	3	1	3	2	3	4	4	33
福祉用具相談	1	1	2	3	1	2	4	2	3	4	4	4	31
住宅改修相談	2	1	3	0	4	2	3	4	1	2	1	3	26
担当者会議	20	16	24	9	10	27	16	19	15	24	19	21	220
申請業務	48	54	48	36	51	54	45	48	50	58	44	54	590
福祉サービス申込	4	5	3	2	4	1	4	3	0	1	2	1	30
病状確認	5	11	9	6	28	21	6	10	10	21	18	13	158
入所相談	2	2	1	3	2	2	3	1	1	1	2	1	21
新規相談	4	4	2	3	3	3	3	1	1	1	2	2	29
訪問調査	3	1	3	1	1	1	0	0	1	1	3	3	18
その他	27	30	32	32	27	29	21	40	39	32	44	39	392
合 計	242	261	262	230	270	281	235	265	264	293	287	285	3175

# (6)地区別利用者状況(2023年3月31日)

地域名	人数	比率	地域名	人数	比率	地域名	人数	比率
<b>ア</b>	(幡西)	<u>X</u>	Γ	幡西	<u>x</u>	广	(幡西[	X
永犬丸地区	28	20.6%	幸神	2	1.5%	茶屋の原	1	0.7%
折尾地区	14	10.3%	陣山	2	1.5%	大平台	1	0.7%
鷹見台	9	6.6%	大平台	2	1.5%	陣原	1	0.7%
上津役地区	8	5.9%	別当町	1	0.7%	椋枝	1	0.7%
泉ケ浦	4	2.9%	鷹の巣	1	0.7%	光貞台	1	0.7%
引野	4	2.9%	石坂	1	0.7%	幸神	1	0.7%
則松	4	2.9%	筒井町	1	0.7%	市瀬	1	0.7%
美原	4	2.9%	上香月	1	0.7%	紅梅	1	0.7%
引野	3	2.2%	高江	1	0.7%	<i>「</i>	棟	X
楠橋	3	2.2%	中の原	1	0.7%	前田·祇園地区	4	2.9%
春日台	3	2.2%	岸の浦	1	0.7%	竹下/荒生田	2	1.5%
小嶺	3	1.6%	熊手	1	0.7%	春の町	1	0.7%
岸の浦	2	1.5%	鳴水	1	0.7%			
さつき台	2	1.5%	京良城	1	0.7%		その他	]
塔野	2	1.5%	岡田	1	0.7%	戸畑	3	2.2%
藤田	2	1.5%	吉祥寺	1	0.7%	中間市	1	0.7%
若葉	2	1.5%	菅原町	1	0.7%			

# (8)職員研修(施設外)

開催月	研修名	主催者	内容	参加者
4月	新任保護司研修	福岡保護観察所	新任保護司辞令伝達式及び研修会	3 名
	ICTリテラシー研修	市社会福祉研修所	ICTツールの簡単な操作	1名
5月	新入社員防災講座	防災協会八幡西支部	消火訓練等	1名
	特養「栄養士」部会	北九州高福協	感染対策及び対応等	1名
5月・6月	社会福祉施設従事者研修	市社会福祉研修所	福祉職員としてのキャリアデザイン	1名
58.08	新任職員研修	市社会福祉研修所	組織人としての接遇の基本等	1名
6月	NADAC研修会	NADAC事務局	診療報酬改定と管理栄養士の役割等	1名
7月	ハラスメント防止研修	市社会福祉研修所	ハラスメント防止方針作成の実際	1名
/ /3	介護現場のICT化セミナー	市社会福祉研修所	介護現場における介護ロボット・ICT活用	1名
7月・8月	介護福祉士実務指導者講習会	市社会福祉研修所	介護の基本、実習指導の理論と実際	1名
8月	中堅職員研修	市社会福祉研修所	中堅職員とはどのような役割か等	1名
ОЛ	介護予防セミナー(口腔ケア)	市社会福祉研修所	口腔ケアの実践	1名
	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	認知症高齢者の精神症状と心理	1名
	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	誤嚥予防について	1名
9月	指導的職員研修	市社会福祉研修所	職場の課題解決等	1名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	高齢者虐待防止セミナーAコース	1名
	身体拘束廃止セミナー	市社会福祉研修所	身体拘束廃止セミナーAコース	1名
10月	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	介護サービ、スリスクマネシ、メントセミナー応用編	1名
105	心理学研修	市社会福祉研修所	職場に置ける心理的ニーズについて	1名
	高齢者虐待防止セミナー	市社会福祉研修所	高齢者施設における個人の尊厳のための実践	1名
11月	介護サービスリスクマネージメントセミナー	市社会福祉研修所	介護サービスリスクマネージメントセミナー(応用編)	1名
	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	施設における感染対策	1名
11・12月	介護支援専門職員研修 更新研修後期	市社会福祉研修所	介護支援職員の実務能力の向上を図る等	1名
	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	介護のための急変対応を学ぶ	1名
12月	身体拘束廃止セミナーBコース	市社会福祉研修所	身体拘束廃止のための方策を学ぶ	1名
	介護現場におけるノーリフティングケア(基礎編)	市社会福祉研修所	利用者・介助者に安全・安心なケア	1名
	施設調理員研修	市社会福祉研修所	給食施設における衛生管理等	1名
1月	介護職員の為の医学講座	市社会福祉研修所	介護職に望まれる臨死期のケア	1名
	介護サービス従事者研修	市社会福祉研修所	高齢者虐待防止セミナーBコース	1名
	特養部会 栄養部会	北九州高福協	食材の値上がりについて等	1名
3月	給食施設栄養士研修会	市社会福祉研修所	おいしく楽しい食事へのアプローチ	1名
	高齢者虐待防止セミナー	市社会福祉研修所	高齢者施設における個人の尊厳のための実践	1名

### 2022 年度 事業報告

障害者支援施設 北 郷 荘 グループホーム 杉の湯荘 相談サポートセンター 北郷の里

新型コロナウイルス感染防止対策とゲスト・職員の安全を最優先に、全職員の努力と各事業所の連携・協力により | 年を乗り切ることができました。職員の感染はあったものの、利用者の感染やクラスターも発生しておらず安堵しております。

2022 年度は事業計画に基づき、身体・知的・精神など様々な障害をお持ちの方々に対し、日中の生活介護や夜間の入所支援、相談事業など各種事業を地道に行ってきました。

残念ながら前年度は、障害者の人権を擁護する拠点である北郷荘で虐待事案が発生したことから、再発防止に重点的を置いた | 年と言えます。 "組織体制の見直し、職員の意識改革、職場づくりの改善"を取り組み、虐待防止委員会の設置や、虐待の防止及び身体的拘束等の適正化のための指針の作成、不適切事例を活用した職員全体研修を実施しました。

新規入所者の確保や占床率の向上、収支改善にも課題を残しましたが、利用 者主体の「介護の基本」を心に刻み、職員一丸となって進んでいます。

- 1. 取り組み結果報告(サービス区分共通)
  - (I) 抗原検査キットや PCR 検査キットの購入・常備
  - (2) 占床率の引上げと新たな加算の取得

体調不良や ADL の低下に伴う長期入院(転院含む)・死亡が続き、新規 入所者獲得が課題となっています。2022 年度は医療機関への広報活動に努 めましたが、2021 年(令和 3 年)度は 90.3%、2022 年度は 86.8%と前年度 を下回りました。

一方、新たな加算の取得については、専従の常勤看護職を手厚く配置することができ収入増につながりました。

- (3) 職員の資質や専門性の向上を目的とした研修の実施・参加
  - ①施設内研修
    - a) 障がい者虐待防止・権利擁護研修
    - b) 産業医による感染症 (新型コロナウイルス・インフルエンザ) 対策研修
    - c) 顧問弁護士によるインターネットトラブルについての研修

※入所者と職員参加

- ②施設外研修 ※いずれもオンデマンド研修
  - a) 勤続年数や職位による「キャリアアップ研修」
  - b) 障がい者虐待防止・権利擁護研修
  - c) 強度行動障がい支援者養成研修
  - d) 第 39 回 九州身体障害児者施設研究大会(宮崎大会)
  - e) 第 49 回 九州障害者支援施設研究大会(大分大会)
- (4) 防火・防災・防犯・急変時(救命処置)訓練による安全管理体制の強化
  - ① 防火訓練 ※実施:11月と3月の2回
  - ② 消火器実射訓練 ※実施: || 月
  - ③ 消火用散水栓·消火器実射訓練 ※実施: | 月
  - ④ 夜間通報訓練 ※実施:7月
- (5) 職員の安全運転の意識の高揚・飲酒運転対策の強化 2022 年の道路交通法改正に伴い、目視に加え 10 月からはアルコール検知 器でのチェックも実施、運行管理の徹底に努めてきました。
- (6) 宮崎県や日南市における各委員会への積極的な参画(計9回)
- (7) 福祉有償運送運転者・セダン等運転者講習
- (8) 社会福祉士実習指導者講習会(福岡市で開催)

初めて、社会福祉士実習指導者講習会に | 人が参加。北郷荘でも、社会福祉士実習生の受け入れに参画できるようになりました。介護実習同様、地域を担う福祉人材を育成していきます。

- 2. 取り組み結果報告(サービス区分毎)
  - (1) 障害者支援施設 北郷荘
    - ①喀痰吸引等研修(指導者講習含む)の受講
      - a) 医療的ケア教員講習(看護師 | 人受講)
    - ②コロナ禍におけるセーフティネット機能の強化
      - a)生活困窮者等に対する相談支援事業

(みやざき安心セーフティネット事業)

- ·相談受付、支援対象者:69 歳/男性·日南市在住
- b)社会福祉法人協働型地域貢献モデル事業

(にちなんフードバンク事業)

- ·相談受付、支援対象者:55 歳/男性 46 歳/女性·日南市在住
- ③障害者雇用制度の利用による障害者の就労支援

ハローワークとにちなん障害者就業・生活支援センターと連携

- ・職場体験実習受入れ(計6人)
- ・就労移行支援職場実習受入れ(計Ⅰ人)

- ④実習生の受け入れ・広報活動(OB・OG 訪問含む)
  - a)実習生の受入れ
    - ·日南振徳高等学校 福祉科2年生:2人
    - ・宮崎福祉医療カレッジ 介護福祉学科 | 年:5人/2年:7人
  - b) 令和 4 年度(2022 年度) 福祉のしごと就職フェア(オンライン)
    - →2023 年度に新卒者を計 4 人(介護 2 人・調理 2 人)採用へ

#### (2) グループホーム 杉の湯荘

- ①利用者の高齢化・重度化に伴う二次障害や認知症・疾病への対応 2022 年度は、利用者 | 人が急変による救急搬送、死亡退所となりました。 ADL の低下のみならず医療依存度が高くなり、受診する診療科や回数も増加 している傾向が見られます。
- ②日中活動系サービス事業所及び就労(作業所)との連絡・調整 送迎時における就労(作業所)担当者への状況確認をはじめ、利用者の 定着支援に努めてきました。
- ③住空間と生活環境の整備

事業所の開設から 10 年以上が経過していることから、エアコン新規購入、 老朽化した壁を改修しました。

2022年度は、補装具費支給制度で個別に車椅子を購入し(自己負担含む)、効果的な介護サービスが提供できるように努めました。

#### (3) 相談サポートセンター 北郷の里

①地域生活支援拠点等整備に関する相談支援体制の整備

日南市地域自立支援協議会(そうだん部会)において、地域生活支援拠点 等整備に関する協議を進めてきました。日南市にも基幹相談支援センターが 設置される計画で、基幹相談支援センターと当事業所など指定特定相談支援 事業所間でのインターフェース(境界面)について協議を継続しています。

②利用者の医療的ケア・行動障害(暴力や犯罪など)・高齢化に伴う専門職 としての知識や技量の向上

そうだん部会での、グループスーパービジョンに参加、困難事例に対する 多様な意見や評価、示唆、指示を得ることができました。

# 2022年度 障害者支援施設 北郷荘 事業報告書

2023年3月31日現在

## (1)施設概要

所在地	宮崎県日南市北郷町大藤甲3655番地
敷地面積	16,833.28m²
建物面積	5,873.37m²·(679.56m²)
建物構造	鉄筋コンクリート造3階建・(鉄骨造2階建)
入所定員	80名(ショート 5名 )

## (2)職員状況

I	職 種	施設長	副 施設長	事務員	支援相 談員	サ- ス管 責任	き理	看護 職員	介護職員	その他職員	医師	栄養士	調理員	計
常	勤定数	1		2	1	2	2	4	30	5	1	1	6	53
	常勤	1		4	1	1	1	5	27	2		2	7	51
現員	非常勤									2	2			4
	専兼別	兼		専	兼	専	兼	専	専	専	兼	専	専	

### (3)特殊な疾病の状況

疾病名	脳血管 障害	脳性麻 痺	視力聴力障害	頭部損傷	筋ジスト ロフィー	脳炎後 遺症	多発性硬化症	リウマ チ性疾 患	脊髄小 脳変性 症	頚髄損 傷	その他	合計
男	20	7	0	2	0	0	0	0	0	2	13	44
女	7	2	0	2	3	2	0	1	0	0	14	31
小計	27	9	0	4	3	2	0	1	0	2	27	75

# (4)リスクマネージメント(事故等の状況)

	転倒	滑落	切創・剥離	誤嚥	誤薬等	危険行為·器物 破損等
男	22	3	12	0	0	3
女	29	0	18	0	0	2
計	51	3	30	0	0	5

## (5)職員研修(施設外)

開催月	研修名	内容	参加者
	福祉職員キャリアパス研修(中堅)	中堅職員としての能力開発、行動指針の策定	1名
8月	福祉職員キャリアパス研修(初任者)	福祉サービスの基本理念と倫理	1名
	喀痰吸引等従事者研修	喀痰吸引に関する指導者研修	1名

	福祉職員キャリアパス研修(中堅)	中堅職員としての能力開発、行動指針の策定	1名
	九州身体障害児者施設研究大会	各分科会拝聴(オンライン開催)	4名
9月	日南市地域自立支援協議会こ ども部会研修	児童発達支援事業所による作業療法士 の事例提供	2名
)   	日南市地域自立支援協議会そ うだん部会研修	こどもミライノート(日南市独自)の活用 法について	2名
	宮崎県障がい者相談支援事業 連絡協議会県南ブロック研修	地域づくりへの想い・体験談	2名
	福祉職員キャリアパス研修(初任者)	福祉サービスの基本理念と倫理	1名
10月	第4回日南子育て支援研修会	インクルーシブ教育について	2名
10/3	宮崎県障がい者相談支援事業 連絡協議会県央ブロック研修	介護と障がい福祉のマリアージュ(引き こもりから8050問題を考える)	2名
	福祉職員キャリアパス研修(初任者)	福祉サービスの基本理念と倫理	1名
	宮崎県障がい者支援施設職員 研修会	①成年後見制度について②困難事例に 関するグループワーク	5名
11月	和み・基幹・wing合同研修会 (zoom)	①自死について②ゲートキーパーについ て	2名
	日南市地域自立支援協議会そ うだん部会研修	①避難行動要支援者制度②ヤングケア ラーについて	2名
	令和4年度管内管理栄養士·栄養士研修会	日本食品標準成分表改訂による献立へ の影響と実際について	1名
	宮崎県障がい者相談支援事業 連絡協議会スキルアップ研修	居住支援に関する研修	2名
	防災士研修	防災に関する避難要請ほか必要な備えについて	1名
12月	令和4年度障がい者虐待防止・ 権利擁護研修	オンデマンド(共通)研修	4名
	社会福祉士実習指導者講習会	実習指導概論ほか、マネジメント、プログラミング、スーパービジョン論について	1名
	令和4年度障がい者虐待防止・ 権利擁護研修	オンデマンド(管理者・従事者)研修	4名
1月	令和4年度宮崎県経営協セミナー	①社会保障・社会福祉をめぐる動向②全国青年会の紹介③全国経営協の支援ツール	1名
	強度行動障がい支援者養成研修	強度行動障がいの基本的理解及び支援技術等	1名
	九州障害児者施設研究大会	高齢化・重度化に対する支援課題	4名
2月	日南市地域自立支援協議会し ごと部会研修会	①意思決定支援について②一般企業に よる障害者雇用の紹介等	1名
2₽	MSR県南ブロック研修	こどもを取り巻く環境の変化と実践の在 り方について	2名
3月	施設における感染症対策に関 する研修会	施設で知っておきたい感染症対策について	1名

# 職員研修(施設内)

開催月	研修名	内容	参加者
	新任職員研修	新任職員としての心構え等	1名
	虐待防止委員会	令和3年度虐待防止チェックリストの結果及び分析	9名
4月	感染症対策委員会	新型コロナウイルス感染症に関する今後の 対応について	9名
	感染症対策·安全衛生委員会	施設内感染予防に関する取組等の協議	11名
5月	虐待防止委員会	虐待防止に関する取り組み等協議	5名
	虐待防止委員会	身体拘束における個別利用者検討会	8名
6月	虐待防止委員会	施設内虐待防止研修開催に関する協議等	5名
	感染症対策委員会	新型コロナウイルスに関する今後の対応について	8名
7月	防火管理	夜間通報訓練のシミュレーション実施	70名
8月	虐待防止委員会	身体拘束における個別利用者検討会	8名
	安全衛生委員会	新型コロナ「BA.5」について(峰松産業医出席)	10名
9月	虐待防止委員会	身体拘束における個別利用者検討会	10名
2/2	虐待防止委員会	施設内で発生した事案に関する協議等	9名
	虐待防止研修	施設内で発生した事案に関する協議及び具 体的な今後の方策について	56名
10月	  感染症対策・安全衛生委員会 	新型コロナウイルス段階的緩和について検 討会議を開催	9名
	虐待防止委員会	施設内で発生した事案に関する協議等	5名
	虐待防止委員会	施設内で発生した事案に関する協議及び具 体的な今後の方策について	10名
11月	虐待防止研修	虐待防止における施設内での取り組み(事例検討会)	58名
	弁護士講習	インターネットに関するトラブルについて	37名
	弁護士講習(録画拝聴)	インターネットに関するトラブルについて	18名
	弁護士講習(録画拝聴)	インターネットに関するトラブルについて	4名
	虐待防止委員会	身体拘束における個別利用者検討会	9名
12月	虐待防止研修	強度行動障がいについて	11名
127	虐待防止研修	強度行動障がいについて	6名
	感染症対策研修	新型コロナウイルス感染症について	17名
	虐待防止委員会	令和4年度より義務化される虐待防止及 び身体拘束等適正化にかかる取り組み	9名
2月	桜島(鹿児島)研修	桜島大根の収穫、施設見学(落穂会)	3名
	感染症対策·安全衛生委員会	新型コロナウイルス感染防止に対する規制 緩和・今後の対応について	9名

# (6)アクティビティサービス

クラブ活動他	黒木 房子	絵画クラブ	毎月4回
	二見久美江	書道クラブ	毎月4回
	中尾 クニ子	車椅子ダンス	毎月4回
	松勝美	音楽療法	毎月4回

## (7)ボランティア

グループ名/一般	人員	累計回数
書道クラブ	0 名	0 回
絵画クラブ	40 名	40 回
車椅子ダンス	12 名	12 回
音楽療法	6 名	6 回
学校関係	0 名	0 回

# (8)行 事

開催月	行事	内容	参加者
4月	灌仏会	お釈迦様の誕生を祝う会	8 名
5月	寿司会(代替え)	感染予防対策の為、昼食に海鮮丼を提供	72 名
6月	代替え行事(屋外昼食会)	バイキング形式の昼食会	92 名
7月	うなぎ会	季節に合わせて食事を楽しむ	69 名
	バイキング昼食会	バイキング形式の昼食会	82 名
9月	観月祭	お月見のまんじゅうを食べながら季節感 を味わってもらう	63 名
10月	さんま会	季節に合わせて食事を楽しむ(炭焼きの提供)	89 名
12月	クリスマス会	クリスマスの代用行事としてバイキング 形式の昼食会を開催	67 名
2月	節分	豆まきして、悪鬼を払う	67 名
3月	桃の節句	抹茶と和菓子を頂き、お祝いする	60 名
) D	花見会	荘外散策し、桜の季節を感じる	52 名

# (9)日中一時支援(月曜日~金曜日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	87	126	132	100	124	129	124	123	124	84	97	97	1347

## (10)第三者サービス評価委員会の状況

開催日	内容
_	新型コロナウイルスの影響により中止

## (11) 短期入所

													計
人員	51	40	48	44	58	62	64	50	46	41	53	38	595

# 2022年度 グループホーム杉の湯荘事業報告書

2023年3月31日現在

## (1)施設概要

所在地	宮崎県日南市北郷町大藤甲2761番地
敷地面積	12,433.05m²
建物面積	578,566m²
建物構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)2階建
入所定員	20名

### (2)職員状況

	職種	施設長	副 施設長	事務員	支援相 談員	サービス管理責任者	看護 職員	介護職員	その他職員	医師	栄養士	調理員	計
芹	含勤定数	1				1		3	4				9
	常勤	1				1		4 1					7
現員	非常勤								5	2			7
	専兼別	兼	専	専	専	兼	専	專業	専	兼	専	専	

## (3)特殊な疾病の状況

疾病名	脳血管 障害	脳性麻 痺	視力聴力障害	頭部損傷	筋ジスト ロフィー	脳炎後 遺症	知的障害	ミトコ ンドリ ア	脊髄小 脳変性 症	アジソ ン病	その他	合計
男	5	0	4	0	0	0	2	0	1	0	6	18
女	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
小計	5	0	4	0	0	0	2	1	1	0	6	19

## (4)リスクマネージメント(事故等の状況)

	転倒	滑落	切創・剥離	誤嚥	誤薬等	危険行為·器物 破損等
男	19	0	1	0	2	1
女	0	0	0	0	0	12
計	19	0	1	0	2	13

## (5) 入所施設の占床率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
満床	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	7320
実績	569	588	570	589	565	570	591	590	589	550	508	589	6868
占床率	94.8%	94.8%	95.0%	95.0%	91.1%	95.0%	95.3%	98.3%	95.0%	88.7%	87.6%	95.0%	93.8%

